

[STEP 11] ～札を覚えよう (その10)～

《復習》 ～百枚の札をおさらいしよう～

「あれっ?!」と思われる方もいると思うが、百枚を一通り覚えても「～札を覚えよう～」は続くのである。最後に全ての札を暗記したという確認をしなければ課程修了とはいかない。

さて、あなたの前に取札だけ百枚用意してほしい。上の句が同音で始まる札がかたまらないようによく切ろう。目の前に散らしてガサガサと混ぜるのもよいだろう。とにかく、十分にシャッフルしたら、裏返して一山にする。そして、一枚ずつめくりながら決まり字を素早く言っていく。忘れた札、つかえた札は別にして、全部を正確に言えるようになるまで繰り返す。一度も、とちること無しに一回で百枚を全部言えるようになったら合格である。

なお、第I部の付録として「下の句索引」を付けておくので、ステップごとの「決まり字・下の句対照表」とともに札の復習に役立てて欲しい。次のステップからは、いよいよ競技かるたの「競技方法」「ルール」についての説明を始めよう。

